

未収穫イネすき込みほ場における水稲の生育状況について(第二報)

◆◆生育概況◆◆ (6月29日調査)

6月29日時点の調査ほ場の生育は、出穂前日数を考慮した標準的な生育と比較して、草丈は並～やや高い、葉色はやや濃い状況です(表1、表2)。

表1 災害ほ場の調査結果(平成28年6月29日現在)

品種	調査地点 (土地改良区)	調査ほ場の被害状況	田植日 (月/日)	草丈 (cm)	茎数		葉色 (葉色板)	栽植密度 (株/m ²)	幼穂長 (mm)	出穂期 予測
					(本/株)	(本/m ²)				
コシヒカリ	茨城南総	未収穫イネ, 稲わら流入	5/17	59.2	36.2	652	4.9	18.0	—	—
	八幸	未収穫イネすき込み	5/1	65.1	24.4	370	3.4	15.2	2.0	7/22
	長井戸沼	稲わら流入	5/17	69.2	33.0	595	4.3	18.0	—	—
	長井戸沼	稲わら流入	5/15	68.0	33.1	502	4.2	15.2	—	—
	鶴戸沼	未収穫イネすき込み	5/5	78.3	30.2	559	4.1	18.5	0.3	7/29
	鶴戸沼	未収穫イネすき込み	5/5	77.7	27.6	511	4.4	18.5	0.2	7/29
	鶴戸沼	収穫後, ほ場水没	5/4	70.4	31.4	581	3.8	18.5	—	—

表2 通常ほ場の調査結果(平成28年6月29日現在, 定点ほ場)

品種	調査地点	田植日 (月/日)	草丈 (cm)	茎数		葉色 (葉色板)	栽植密度 (株/m ²)	幼穂長 (mm)	出穂期 予測
				(本/株)	(本/m ²)				
コシヒカリ	坂東市	4/22	71.4	28	513	3.6	18.5	4.7	7/19
		(4/23)	(71.1)		(526)	(3.6)	(17.3)		
	境町	5/2	65.1	41	573	3.6	13.9	2.0	7/21
		(4/26)	(69.5)		(473)	(3.6)	(13.6)		
五霞町	5/7	72.4	32	504	4.1	15.9	0.7	7/25	
	(5/6)	(67.8)		(468)	(4.0)	(15.6)			
古河市	5/20	55.4	25	455	5.0	18.5	—	—	
	(5/17)	(62.1)		(525)	(3.9)	(18.3)			

※五霞を除き, 収穫前後に水没

※()内は過去2~5年間の平均値

◆◆今後の栽培管理◆◆

残稲の肥効を考慮し基肥+穂肥体系とした場合, 下記の生育指標を参考に穂肥の可否を判断します。基肥一発肥料を通常より減肥して栽培した場合は, 極端に葉色が淡い場合を除き穂肥は避けます。

表 コシヒカリを倒伏させないための生育指標

生育段階	葉色	草丈(cm)
最高分けつ期	5.0	60cm以下
出穂前30日	4.0	70cm以下
出穂前20日	4.0	80cm以下

(※倒伏の危険性があるほ場では倒伏軽減剤の使用を検討)

表 幼穂長と出穂前日数

出穂前日数	幼穂長
25日前	0.5mm
20日前	5mm
15日前	20mm
10日前	100mm

指標値以下
→
幼穂を確認し
穂肥を実施

穂肥適期は幼穂長5~20mm(出穂前20日~15日), 穂肥量は窒素成分で1~2kg/10a

イネ縞葉枯病の発病株が目立ち始めました。被害の大きいところでは, 薬剤散布によるヒメトビウソカ防除や感染源となる被害株の除去など, 被害拡大防止策を行ってください。